

第3次石巻市生涯学習推進計画（案）に係るパブリックコメントの実施結果

番号	該当ページ	項目	御意見の内容	市の考え方
1	p13	市民アンケート調査結果	<p>「アンケート内容の世代の偏りの是正を求めます」</p> <p>アンケートを見ると、652名から回答が来ているようですが、10代以下の回答が0%（※）となっています。石巻は子どもの権利条約を是認している市です。当然児童の意見表明権もあります。その中で意見を述べることで小学生・中学生等の当事者の意見が反映されていないのが、子どもの権利条約の精神が反映されていないものと考えます。</p> <p>現在子どもたちはタブレットで簡単にアンケートに答えることができますので、是非子供たちの意見が反映されるべきかと思えます。</p> <p>60代以上の方々の意見と40代以下の方々の意見がほぼ同じでは、これから担う子供たちの意見が反映できません。60代以上の方々の意向が強く反映されているようで20代以下の青少年の意向は反映されていません。</p> <p>※市担当課による加筆</p>	<p>市民アンケートについては、石巻市内在住者及び市内へ通勤・通学をされている方を対象にインターネット回答により実施しましたが、10代以下の方々の回答はほとんど得られませんでした。今後は若者の意見を多く取り入れられるよう関係機関や石巻市こども計画の意見等も踏まえ、生涯学習施策を推進してまいります。</p>
2	p23.24	<ul style="list-style-type: none"> <li>生涯学習における公民館の利用経験</li> <li>公民館を利用していない理由</li> </ul>	<p>これも、20代以下の青少年の意見を反映していないために、偏ったものになっていると思います。</p> <p>なぜなら「スタディールームの利用」は2%となっていますが、生涯学習課で管轄していない公民館とは別の施設の支え合いセンターのロビーでは多くの中高生が学んでいます。</p> <p>また生涯学習課の管轄？のかわいでも多くの中高生が学んでいます。</p> <p>公民館が中高生の自主学習の場としてフリースペースを設ければ、もっと利用者が増えるはずですが、多くのリフォーム費用をつかわなくてもすぐにでも利用しやすい公民館に生まれ変わることでしょう</p> <p>スペースがあれば桜坂高校の生徒は、石巻市中央公民館で学べるのではないかと思います。</p> <p>WIFIもあればよいですが、セキュリティーは気を付けたいです。</p>	<p>中高生の自主学習の場に公民館や図書館が活用されているところですが、学習環境については関係機関と連携し、学習の場としてより利用しやすい環境となるよう今後の事業運営の参考とさせていただきます。</p>

第3次石巻市生涯学習推進計画（案）に係るパブリックコメントの実施結果

番号	該当ページ	項目	御意見の内容	市の考え方
3	p27	生涯学習を盛んにするために力をいれるべき点	<p>「放課後子ども教室」の予算内では実施できないため、「石巻中央公民館の社会教育団体」として年10回程度のスポーツ教室を実施いたしました。石巻市にはスポーツ指導者の派遣の仕組みがなかったため、女川スポーツ協会様をお願いして、指導者を派遣してもらっています。1回10000円の費用は、企業様からの助成金で賄っております。次年度は15000円予定</p> <p>公民館を無料で貸していただけることで、子どもたちはのびのびと大ホールで活動することができています。施設を大切にするため、壁に当たるボールは使用しておりませんが、雨でも雪でも放課後に遊べる場があるという事は、子どもたちにとって大変ありがたい事です。</p> <p>子どもたちがもっとのびのび遊べますよう、壁にボールが当たらないようなネットなどありますと助かります。また、冷暖房設備は容量が小さく温まるまであるいは冷えるまで1時間程度かかります。冷暖房機器をお願いします。</p>	公民館施設の整備については、施設の利用状況を踏まえ検討させていただきます。
4	p37	多様な学習機会の提供	<p>「まなび舎」利用団体だったことがありましたが、市民に対する知名度は高まった以外にはあまり入ってよかったと思える場がありませんでした。</p> <p>学びやのポータルサイトを作り市民がそれを見れば、どこでどんな講座が行われているかが分かり、行こうとできるようなきめの細かい広報活動があったらいいのではと思います。</p> <p>ただ、紙媒体のほうが良いお年寄りもいますので、市報と療養での運営が必要かと思えます。</p> <p>団体同士のリアルでの交流会は必要ないのではと思います。登録団体に広報費として補助金を出すなどすれば増えるかと思えます。</p>	「まなび舎」の周知については、講座一覧を行政委員や各小中学校に配付し、市報でも講座の周知を行っておりますが、より多くの市民に広報できるよう登録団体を通した周知にも注力し、事業の活性化を図ってまいります。
5	p38	スポーツ交流事業	<p>「放課後子ども教室」で小学生の子どもたちにスポーツ体験をさせたいと思って活動していましたが、石巻市に指導者派遣の仕組みがなく、仕方なく女川町のスポーツ協会から有料で派遣を受けて子どもたちにスポーツの楽しさを教えてもらっています。</p> <p>石巻市にスポーツの得意なプロ選手などを派遣する仕組みが在れば利用します。</p> <p>石巻市で子どもたちの体力づくりやスポーツの楽しさを教えるための講師派遣をお願いします。</p> <p>また、学校が休みの日に、朝から子どもたちが集まってスポーツ大会などをするための費用の補助などがあると良いと思います。</p> <p>実施は当団体が行います。</p>	<p>放課後子ども教室においては、各教室において学習支援や体験活動、交流活動を通して、子どもの社会性や自主性、創造性を育む活動を実践しています。</p> <p>ご意見を頂いた子どもたちの体力づくりやスポーツの楽しさに関わる体験については、子どもたちの要望も取り入れながら、放課後の居場所づくりの参考にさせていただきます。</p>

第3次石巻市生涯学習推進計画（案）に係るパブリックコメントの実施結果

番号	該当ページ	項目	御意見の内容	市の考え方
6	p 41	学力向上推進事業 (家庭教育の啓発)	<p>平日にこのような事業を行おうとすると、働いていない保護者とかPTAの委員とかが出席することになり、本当に必要な日中労働している保護者には、とどかないのではないかと思います。</p> <p>学校の教員が行うのがベストでしょうが、公務員ですと土日の勤務は難しいことになるので、元校長などのNPO関係者などと連携して、他の子どものイベントと抱き合わせで行うと参加者が増えると思います。</p> <p>学校から出される宿題があまりにも多く、子どもへの勉強の教え方で悩んでいる保護者は多いです。</p>	<p>家庭教育の啓発として幼稚園、保育所、各小中学校で家庭教育学級を実施しておりますが、参加者数は開催機関において偏りがある現状です。家庭教育学級の開催日程や内容を開催機関と調整しながら、より多くの保護者が参加できるよう工夫します。</p>
7	p 44	放課後子ども教室推進事業	<p>少子化時代を迎え、子どもが集まる場を作るとはとても難しくなっています。当団体は放課後児童クラブも運営しているので、参加者数はある程度確保できます。</p> <p>他所の放課後子ども教室では、ほぼ学校とタイアップして実施しているところもあるようですが、その情報がほとんど伝わりません。市報等でどの学校がどのような「放課後子ども教室」を実施しているのか、お知らせをしてほしいと思います。</p> <p>また、どの放課後子ども教室も実施するのに足だけの講師謝金や材料費がありません。石巻市では5から6回の講師謝金をねん出するのやっとなので、材料費や講師謝金をどの「放課後子ども教室」も同じように貰える予算をとってほしいと思います。当団体は昨年度はすべて企業様からの助成金で賄いました。子どもの育成にもっと予算をつけないと少子化は進むと思います。</p>	<p>放課後子ども教室については、各学校と連携し事業を実施していますが、今後は市報において事業を周知し、各教室における事業内容も共有しながら、放課後子ども教室の充実を図ってまいります。</p>